

さいたま市ゆかりの児童文学者記念講演会

# 児童文学者 瀬田貞二のまなざし

講師 齋藤 惇夫 氏

## 講師略歴

1940年新潟県新潟市生まれ。福音館書店の編集責任者として長年子どもの本に携わる。主な著書に『グリックの冒険』、『冒険者たち』、『ガンバとカワウソの冒険』、『哲夫の春休み』、『河童のユウタの冒険』。子どもと本との関わり、瀬田貞二について、各地で講演会の講師を務め、主な講演録に『現在、子どもたちが求めているもの』、『子どもと子どもの本に捧げた生涯』。現在、麗和幼稚園（さいたま市浦和区）の園長を務める。



## 瀬田貞二略歴（1916～1979）

1916年東京都文京区湯島生まれ。戦後1949年に平凡社に入社し、『児童百科事典』（全24巻）の編集長を担う。1951年には旧浦和市に転居し、59年には自宅で家庭文庫「瀬田文庫」を開室。

日本の民話の再話や、『三びきのやぎのがらがらどん』、『ナルニア国ものがたり』に代表される、海外の絵本・児童文学の翻訳に携わる。

主な評論に『幼い子の文学』、『絵本論』、『落穂ひろい』、『児童文学論 瀬田貞二子どもの本評論集』（上・下）がある。

令和元年10月19日（土）14時00分～16時00分（開場13時30分）

中央図書館 イベントルーム

参加費／無料 対象／中学生以上 定員／70人（事前申込み）

申込み 10月4日（金）から、電話、FAX または、中央図書館窓口で受け付け

主催 さいたま市立中央図書館 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ8階  
（電話048-871-2100 FAX048-884-5500）